



校長だより

No.10

2026.2.3

あっという間に1月が過ぎ去り、2月を迎えました。かぜや感染症も時々出ていますが、校内での感染拡大は、その後落ち着いています。御家庭での御協力のおかげと感謝申し上げます。校内においても手洗いや換気など引き続き気を付けていきたいと思います。

さて、1月には中学部の社会学習「事業所見学」に同行しました。学校を卒業した後の生活や働くことについて興味をもったり、深めたりすることをねらいに1、2年生で行う計画です。今年の3年生は、1年次に行っていなかったため、移行期として全学年で実施しました。



両方の事業所共に作業だけでなく、季節の行事や描画や制作などの余暇活動もしています。

【中学部 事業所見学】

<愛光園あづま事業所(佐野市)見学(2、3年生)>

愛光園あづま事業所には、生活介護事業所、就労継続支援B型事業所、グループホームが同一敷地内にあります。それぞれ、独立した建物となっています。

生活介護事業所は、1日平均25名くらいの方が利用しています。一人一人思い思いの活動をして過ごしていましたが、毎日、楽しいレクリエーションが計画されています。特に人気の活動は、ゲーム太鼓の達人やカラオケとのことでした。

就労継続支援B型事業所では、リネン製品のしわ伸ばしや軽作業などをしていました。一人一人に合った作業環境を工夫していました。グループホームは男女別の棟になっていて、個室です。テレビや冷蔵庫など自分で必要な家具は個人で用意します。トイレと風呂、食堂が共同です。見学時に食堂のソファでくつろいでいた生徒もいました。

<社会就労センター梨花(館林市)見学(1年生)>

梨花には、同一敷地内に生活介護事業所、就労継続支援B型事業所、地域活動支援センターがあり、それぞれが独立した建物となっています。

生活介護事業所では、午前中はDVDケースの分別などの作業をし、午後はレクリエーションなどもするそうです。

就労継続支援B型事業所では、リネン製品のたたみ作業や米の選別、プラスチック製持ち手の束ね作業などを主に行っていました。



地域活動支援センターでは、ボールペンの組み立て作業などをしていました。風呂場もあり、入浴にも対応しています。簡単なおやつなどを作ることもあります。